

～子から親へ愛を贈る～

親守唄・歌会 2020

私たちは縁あって親子になり、家族は愛を育みながら、幸福になることをめざします。しかし、ときにはそれがしがらみとなったり、葛藤のもとになったりすることがあります。けれども、いくつになっても、離れて暮らしていても、深いつながりで結ばれているのが親子です。お互いがお互いを思い合う気持ちは、生きていくうえでなくてはならない大きな支えです。モノの豊かさを幸せと取り違える世の中で、人はつい自分を支えてくれているかけがえのない絆を忘れそうになることがあります。

このような時代だからこそ、もう一度家族のつながりを見つめなおす必要があるのではないのでしょうか。そこで、私たちは、慈しみの文化が育まれていくことを願い、子から親へ愛を贈る「親守唄・歌会」を「なら 介護の日 2020」において開催します。

そして、人と人のつながりを大切にするケアの文化の必要性を社会に発信します。

募集内容

自分を生み育ててくれた親へ贈る「詩」と「曲」を募集します。テーマ・形式は自由。詩集は不可。未発表のものに限ります。

□作詩の部

子から親へ贈る詩をご応募ください。

□作詩・作曲の部

子から親へ贈る詩にメロディーを付けてご応募ください。

応募メ切

「作詩の部」「作詩・作曲の部」ともに
2020年9月30日(水) 必着

「作詩の部」「作詩・作曲の部」に入選すると・・・

- 入選者は11月8日(日)なら100年会館・中ホールで行われる「なら介護の日2020」に招待され、「親守唄・歌会2020」の舞台で発表されます。
※「作詩の部」の入選作品は朗読で発表します。「作詩・作曲の部」の入選作品は演奏・歌唱していただきます。
※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止となる場合があります。
- 入選者の交通費、滞在費を主催者が負担します。なお、歌唱者と演奏者の招待については、主催者と作曲者の協議の上決定します。

応募資格

- 親を介護している人、またかつて親を介護していた人であれば、どなたでもご応募できます。
- 親に対する思いを詩、または曲にして贈りたい人であれば、どなたでもご応募できます。
- 年齢は問いません。

応募方法

- 作詩の部
既定の応募用紙に必要事項を記入、またはA4用紙に作品名、氏名、連絡先、生年月日、作品に込めた思いを記入し、作品に添えてお送りください。ファックス、E-mail(件名「親守唄・歌会」応募作品)でも受け付けます。
- 作詩・作曲の部
1作品につき1枚のCD、MDまたはカセットテープに歌を録音し、必ず詩を添えてお送りください。
既定の応募用紙に必要事項を記入、またはA4用紙に作品名、氏名、連絡先、生年月日、作品に込めた思いを記入し、作品に添えてお送りください。
※伴奏及び楽譜のみの応募は受け付けません。

賞

- 親守唄大賞 1点 賞状、記念品ならびに副賞(5万円分の旅行券または商品券)
- 優秀賞 1点 賞状、記念品
- 入選 3点 賞状、記念品

注意事項

- ・応募作品は返却しません。
- ・入選結果に関するお問い合わせにはお答えできません。

選考及び結果発表

主催者が委嘱した選考委員によって選考会を実施し、入選作品5点を決定し、入選者には入選通知をお送りします。なお、84円切手を同封の上ご応募いただければ、郵送で結果をお知らせします。

審査員長 もり・けん(ハーモニカ奏者/詩人)

審査員 松本真理子(マリンバ奏者/音楽家)

村上 良雄(奈良介護の日実行委員会委員長)

ご応募・お問合せ先

奈良介護の日実行委員会「親守唄・歌会2020」作品募集係
〒630-8044奈良市六条西3-25-4 たんぼの家 担当/酒井靖
Tel 0742-43-7055 Fax 0742-49-5501
E-mail:sakai@m3.kcn.ne.jp http://nara1111.info/

親守唄 作品応募用紙

受付No.	切手
※	※

※印は事務局記入欄です。

作品名		※
		※
		※
	作詩者	作曲者 (「作詩の部」にご応募の方は作曲者欄にご記入の必要はありません。)
ふりがな		
名前	(男・女)	(男・女)
生年月日	年 月 日 (歳)	年 月 日 (歳)
連絡先	□自宅 □その他 () 〒	□自宅 □その他 () 〒
電話		
ファックス		
E-mail		
作品に込めた思い	(別紙でも可)	
職業もしくは日頃の活動内容		
過去の応募経歴	□あり □なし	□あり □なし
選考結果通知	□希望する □希望しない (選考結果通知を「希望する」場合は、必ず84円切手を同封してください。)	

4作品以上ご応募の方はこの用紙をコピーしてお使いください。